

第1回就労部会					内 容
年/月/日	曜日	開始	終了	時間	
2022/1/15	土	20:00	21:30	1:30	1.自己紹介
参加者 8名	辻 邦夫 照喜名 通 中金竜次 春名由一郎 三原睦子 山田喜代加 吉川祐一 川尻洋美	2.就労部会としての心得の確認			
		3.就労支援の課題			
<ul style="list-style-type: none"> ・どのタイミングで、どのような支援ニーズがあるのか、「患者の困りごと」から「支援ニーズ」を明らかにしたい。 ・「支援の情報」をわかりやすく整理し、提供する仕組みを作りたい。 ・個別支援の現状を知りたい（キャリアコンサルタントのようなコーディネーターが丁寧にケース毎に関わることができないか）。 ・治療と仕事を両立できた成功事例を共有したい。 ・就労活動や職場とのやりとりで役に立つコミュニケーションのコツを知りたい。 ・支援者として、相談者の「自己理解」を促し、「自己決定」を支援していきたい。 ・就労支援の伴走者である地域の支援者の役割や支援内容を詳しく知りたい。 ・相談者の心のケアにも目を向けたい。 					
4.今後の活動					
<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会で就労支援のノウハウと課題を共有する（部会員、ゲスト）。→公開、非公開。 ・取り組みやすく課題を小さく分割し、その解決に向けて話し合う。 ・部会では、研究ではなく、実務（実際の具体的な仕事）や実利（実際の利益や効果）に繋がることに関して意見を述べ合い、実現に向けて具体的な方法を考える。 					
5.部会の開催					
<ul style="list-style-type: none"> ・定期部会 1回/2ヶ月 ・臨時開催あり 					

1. 一人ひとりの難病患者の困り事と支援ニーズが中心
2. タテ割りを越えた社会全体での取組みを目指し、様々な立場の人が自由に創造的なアイデアを出せる場にする
3. 多様な各部会員の経験、知識、視点を尊重し学びあう姿勢
4. 難病・障害の有無にかかわらず、お互い様で助け合い、誰もがそれぞれの力を発揮できる共生社会を目指す
5. 社会変革のための行政提言を目指す

就労部会で取り組みたいこと

2. 「支援の情報」をわかりやすく整理し、提供する仕組みを作りたい



就労部会で取り組みたいこと

3. 個別支援の現状を知りたい（キャリアコンサルタントのようなコーディネーターが丁寧にケース毎に関わることができないか）
4. 治療と仕事を両立できた成功事例を共有したい

事例の共有

就労部会で取り組みたいこと

5. 就労活動や職場とのやりとりで役に立つコミュニケーションのコツを知りたい
6. 支援者として、相談者の「自己理解」を促し、「自己決定」を支援していきたい
7. 就労支援の伴走者である地域の支援者の役割や支援内容を詳しく知りたい。
8. 相談者の心のケアにも目を向けたい

ノウハウの共有

今後の活動

1. 勉強会で就労支援の**ノウハウ**と**課題**を共有する（部会員、ゲスト）
→公開・非公開、定期（1回/2ヶ月）・臨時
2. 取り組みやすく課題を小さく分割し、その解決に向けて話し合う
3. 部会では、研究ではなく、**実務**（実際の具体的な仕事）や**実利**（実際の利益や効果）に繋がることに関して意見を述べ合い、実現に向けて**具体的な方法を考える**